



「未来の豊かな“つながり”のための全国アクション」オンラインサロン part4  
～コロナ禍における地域福祉活動再開に向けたチャレンジ～開催要綱

## 1 趣旨

○新型コロナウイルス感染拡大で、人と人が互いに接触する機会を減らすことを求められ、これまで地域において、住民・市民が人に寄り添い、つながりづくりを進めてきたボランティア活動や市民活動によって力を発揮しにくい状況になっています。

○こうした状況の中、地域福祉活動の再開に向けガイドラインの作成や ICT を活用し、住民へのアプローチを絶やさない工夫をしているところや、助けあいの仕組みについて話し合い、継続して展開している動きもあります。

○つについては、「全国アクション」のホームページに掲載した事例の中で、コロナ禍においてつながりを絶やさないための取り組みを実施する団体から、実践の工夫をうかがい、参加者と意見共有ができるオンラインサロンを開催します。

## 2 実施日

令和3年2月22日(月)15:00～17:00

## 3 実施方法

Zoom 会議

## 4 実施プログラム案

時 間	内 容	備 考
15:00～15:05 (5分)	趣旨説明	事務局
15:05～15:25 (20分)	事例報告① できないことをできることに！地域活動再開にむけての工夫 宝塚市社会福祉協議会(兵庫県)	地域福祉活動再開に向けたガイドラインの作成、オンラインでの見守り活動交流会等におけるコロナ禍の地域住民へのアプローチ、つながる工夫、効果、苦労したこと等
15:25～15:45 (20分)	事例報告② コロナ禍の有償たすけあいシステム「おたがいさま」の展開(仮題) 地域つながりセンター(島根県)	・コロナ禍のたすけあいシステムの展開において、話し合い工夫されたこと(アンケート調査や感染対策等)、実施した効果、課題、苦労したこと等

15:45～16:05 (20分)	・コメンテーターからの意見や感想 ・事務局から質問	コメンテーター つながり全国アクション主唱団体 日本生活協同組合連合会
16:05～16:15 (10分)	参加者からの取り組み紹介	申込時にオンラインサロン参加者に 伝えたい取り組みを聞き取り、2～3 名の参加者から発言してもらおう。
16:15～16:40 (25分)	・事例提供後、Zoom上で小グループをつく り、現在の問題意識や取り組み、質問した いことを共有	・Zoomの機能(ブレイクアウトルー ム、チャット等)に実際に触れること で、今後の参考にしてもらおう。
16:40～17:00 (20分)	・各グループの事例についての質問をチャ ットで共有し、事例提供者やコメンテータ ーからアドバイス	

## 5 参加対象

社協職員、社会福祉法人・福祉施設、生活協同組合、ボランティア団体・個人、民生委員・児童委員、行政、NPO など

## 6 参加定員

200名(先着順)

## 7 参加費

無料

## 8 申込方法

全社協や全国アクションのホームページ等で、「グーグルフォーム」を通じて申込された方に、オンライン会議「Zoom」のURL、ID、パスワードを伝えます。

申込フォーム: <https://forms.gle/c8KSzird1zz7Syd99>

## 9 申込期限

令和3年2月15日(月)(※定員になり次第申し込みを締め切ります。)

## 10 事例参考

①宝塚市社会福祉協議会

兵庫県社協 広報誌「ひょうごの福祉(12月号)」(P4,6) ([https://www.hyogo-wel.or.jp/dl/2020\\_12.pdf](https://www.hyogo-wel.or.jp/dl/2020_12.pdf))

②地域つながりセンター

HP: <https://ctc-shimane.jp/>